

平成 22 年 10 月 12 日

豊橋市長
佐原 光一 様

豊橋市立章南中学校自然体験学習における
ボート転覆事故の真相究明を求める要望書

要望趣旨

今年 6 月 17 日の朝、「行ってきます」と言って、章南中学校に行った私たちの娘、花菜は、翌 18 日に二度と帰れなくなりました。あれから4ヶ月近く経過した今でも私たちは、娘が亡くなった現実を受け入れることができずにいます。どうしてなんの落ち度もない娘が、学校教育の場でいのちをなくしてしまったのか、悲しくて悔しい気持ちでいっぱいです。

今、私たちに何ができるのか、何をしなければならないのかを考えた時、12歳の若い尊い命がなぜ失われることになってしまったのか、その原因を明らかにして、このような悲しい出来事を二度と繰り返さないようにすることだと考えました。また、こどものいのちを預かる学校教育の責任は非常に重い事を再認識してもらうために、力を尽くすことだと思いました。豊橋市におかれましては今教育の現場でどんなことが行なわれているのか、どこに問題があったのかについて徹底的に調査をしていただき、豊橋市の学校教育が安全で安心なものになるよう対策を講じていただくことを切望します。

4 か月近くたった今も、事故の原因も花菜が亡くなった事の真相も何も知らされておりません。しかも未だ、具体的な対策が講じられていないと聞きます。1日も早く生徒たちが学校に信頼を置き、将来に向かって勉強に励み、また健やかに中学生を送ることができるよう、親が、自分の命より大事な子どもを安心して学校に預ける事ができるよう、次の事項を強くお願いします。皆様の温かいお力をお貸しください。

以下の要望事項について、取り組んで頂けるか否かのご回答を、平成22年10月 末日までお願いいたします。

要望事項

- 1、豊橋市は、平成 22 年 6 月 18 日、豊橋市立章南中学校自然活動におけるボート転覆事故および西野花菜の死亡について原因を調査し、真相解明をすること。
- 2、豊橋市は、二度とこのような事故や生徒の死傷という結果を再発させないための具体的な生徒の安全対策を講じること。

kind smile の娘の父母 西野 友章・光美

